

分科会 1

【コラボ企画】東京ソテリア× リカバリー宣言

リカバリー宣言 2017

～イタリアからの声を聴いて：ポローニャの友だち part2～

増川ねてる (WRAP ファシリテーター)

イヴォンヌ・ドネガーニ (精神科医/ポローニャ精神保健局元局長)

ジョアン・クルース (エータベータ社会的共同組合)

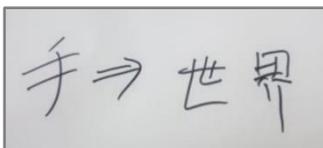
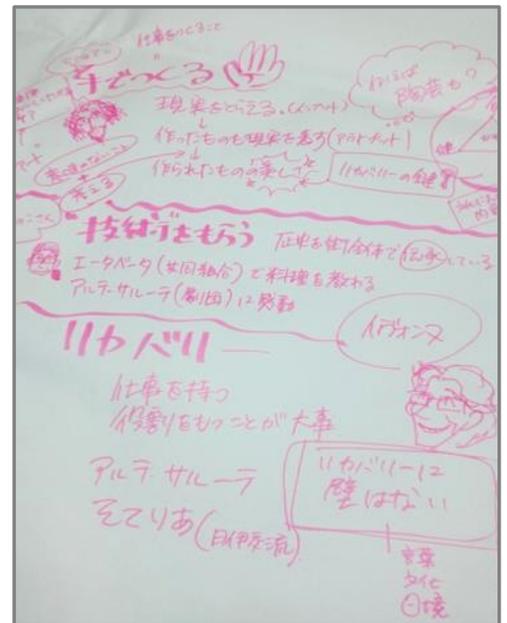
そのきのこ、栗原和美 (NPO 法人東京ソテリア)

8月25日(金曜日)、「イタリアからの声」を聴き、ポスター作りを行いました。参加者は約100名。

昨年に引き続き今年も、NPO法人東京ソテリアとのコラボ企画でおおくりしました「リカバリー宣言2017」。

イタリアはポローニャの精神科医イヴォンヌ・ドネガーニ先生、エータベータ社会的共同組合理事長のジョアン・クルースさん、そしてこの春から3か月、エータベータ社会的共同組合に滞在し、実際の社会的協同組合で仕事をされてこられた、そのきのこさん…3人の話を先ずは聴きました。

先ずは、ジョアンさんが即興のワークショップを展開し(…リカバリー宣言の参加者の方が前に出てきて、みんなの前でワークをしました)、次にきのこさんがリアルなイタリアの体験談を「生の声」として伝えてくれました。そして、ドネガーニ先生が、イタリアのシステムをパワーポイントのスライドを使い、わかりやすく伝えてくれました。



内容としては…参加者の方が書かれたノート(上図)から、当日を振り返ると

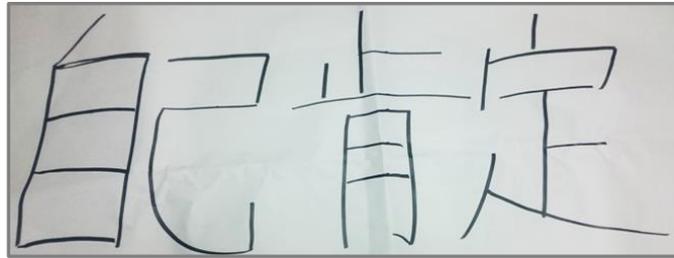
…

ジョアンさんが「手で作る」ということを話されて、きのこさんが、「技術をもらおう」ということを語り、おしまいに、ドネガーニ先生が「リカバリーに壁は

ない」と話された…時間でした。

そして最後には恒例の「リカバリーポスター」。(全部で 32 枚のリカバリーポスターが出来ました！)

今年は、文字で表現してみたのですが、このようになりました。



よい年を！
また、来年！

《増川ねてる (WRAPファシリテーター)》